

植物多様性センターの「シロダモの花」

シロダモはクスノキ科の常緑高木で、晩秋から初冬の彩りの少ない雑木林で花を咲かせます。雌雄別株で、雌株であれば、赤い果実と同時に花を見ることができます。センターには開設当時に植栽された苗木が2本あり、1本は雄木で、残りの1本が今年初めて花を咲かせました。どうやら白い柱頭の目立つ雌株であるようです。来年の今頃は、赤い果実を楽しめるかもしれませんね。



自生地の雌花:退化おしべの中から白い柱頭のめしべが見える



自生地の雄花:長いおしべが花から突き出る



センターの個体の花:花の中心にめしべの白い柱頭が見える



自生地での結実のようす:束生する葉の中心に結実する